

## 平成29年度 第2回「放射線安全管理士資格認証講習」

開催日：平成29年8月9日～8月10日

場 所：東京 日本ビル7階会議室

## 第1日目

- I. オリエンテーション 安全安心科学アカデミー 辻本理事長
1. 開催挨拶及び本講習の目的 9時30分～10時00分
  2. 自己紹介 10時00分～10時50分
- II. 基礎編－1（白熱教室）<sup>注1</sup>
1. 放射線管理の基礎 下 道國 藤田保健衛生大学 客員教授  
①放射線管理の重要性 11時00分～12時00分  
② 放射線管理の考え方と組織  
③ ISO-9001 と放射線管理  
④ 安全文化と管理者の人間性  
⑤ 放射線管理に関連した諸問題
  2. 放射線管理の現状 下 道国 藤田保健衛生大学 客員教授  
① RI 施設における放射線管理 13時00分～13時50分  
② 原子力施設における放射線管理  
③ 廃炉作業に伴う放射線管理  
④ 海外原子力プラントでの放射線管理  
⑤ 事故時の対応と放射線管理
  3. 心のコミュニケーションで守る安全 長岡 千賀 追手門学院大学経営学部 准教授  
①チームで安全を護る 14時00分～15時50分  
②人のこころや行動についての理解  
③コミュニケーションとは  
④安全・安心・信頼  
⑤組織と風土  
⑥安全と安心
  4. 安全とリスクの心理学 土田昭司 関西大学社会安全学部 教授  
①安全の定義 16時00分～18時00分  
②ヒトの認知とは何か？  
③感情（本能）による安全/危険の認知・判断  
④理性（知性）による安全/危険の認知・判断  
⑤確率判断におけるバイパス  
⑥リスクコミュニケーション
- 第2日目
5. よき人間性とは（白熱教育）<sup>注1</sup> 辻本 忠 NPO 安全安心科学アカデミー理事長  
①人間性とは 9時30分～11時30分  
②人の心は脳にある  
③人間性を高めるには

### Ⅲ. 応用編（白熱教室）

原子力発電所におけるコミュニケーション 三谷信次 原子力コミュニケーションズ代表  
表

1. 平常時のコミュニケーション 12時30分～14時20分
- ①人間関係とコミュニケーション
  - ②非言語コミュニケーション
  - ③内部コミュニケーション
  - ④部下とのコミュニケーション
  - ⑤心のコミュニケーション
  - ⑥手順書とコミュニケーション
  - ⑦安全文化と原子力放管
  - ⑧ISO9001と原子力放管
  - ⑨絆としてのコミュニケーション
2. 有事のコミュニケーション
- ①オンサイトにおける対応
  - ②オフサイトにおける対応

### Ⅳ. PBL教育

統括 三谷信次 原子力コミュニケーションズ代表  
辻本 忠 NPO安全安心科学アカデミー理事長  
14時30分～17時20分

- ①問題解決型学習とは
- ②PBL教育の実技
  - ・5名一組に分かれ
  - ・与えられた問題について話し合い、問題を解決していく
  - その結果を各組の代表者が発表し、全体で討議する。

### Ⅴ. 修了

事務局

17時20分～18時00分

1. 修了試験

○ 参加者 18名